

※本情報は2024年11月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

ヴェロッサ (H13/7~H16/4)

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				取付キット類			注意事項	
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H13/7~H16/4	GH-JZX110 TA-JZX110 TA-GX110 TA-GX115	異形パネル一体 ラジオ付車	W2D	KK-Y38DⓀ + RD-N001	■ P 注2	8,250円 + 4,400円	注3,4,5 10	
			D	KK-Y38DⓀ	■ P 注2	8,250円	注4,5,6	
		ワイド2D窓口付車 注1	W2D	RD-N001 + KY-10PⓀ	■ 注7	4,400円 + 1,650円	注7,10	
			D	KK-Y50FPⓀ	■ P 注8	3,300円	注9	

- (注1) ラジオレス車、およびメーカーオプションでラジオレスを選択した車両はワイド2D窓口（幅200mm窓口）仕様となっています。
- (注2) KK-Y38DⓀにはワイド2D窓口クラスター、窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）等が同梱されています（但し、KK-Y38DⓀは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。
- (注3) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）は、KK-Y38DⓀに同梱のワイド2D窓口クラスターと配線コネクタ（10P/6P）、および別売の電源ケーブル RD-N001（希望小売価格4,400円、税込）使用で取付けが可（KK-Y38DⓀに同梱のパネルL、Rは使用しません）。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW721等）の場合、RD-N001は不要です。
- (注4) メーカーオプションのDVDボイスナビゲーション・TV付EMV（エレクトロマルチビジョン）付車は取付不可。
- (注5) 標準装着のセンタークラスターカードホルダーは、取付キット同梱の化粧パネルへ移設することができず使用不可となります。なお、ヴェロッサにKK-Y38DⓀを使用する場合、化粧パネルの時計部取付用窓口とパセンジャー表示部取付用窓口については、取付説明書およびコーション（黄色の紙）に従って同梱のシールを貼り付けてください。
- (注6) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注7) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）は、電源ケーブル RD-N001（希望小売価格4,400円、税込）、および配線キット KY-10PⓀ（希望小売価格1,650円、税込）使用で取付けが可。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW721等）の場合、RD-N001は不要です。
- (注8) KK-Y50FPⓀには窓口周囲の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ（10P/6P）等が同梱されています（但し、KK-Y50FPⓀは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。
- (注9) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10PⓀ（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注10) AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはダイレクト接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクタの使用は推奨できません。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

■	ダイレクト接続コネクタ	HFC	アンテナ変換コネクタ（HFC）
■	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）	GT	アンテナ変換コネクタ（GT）
■	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）	CE	アンテナ変換コネクタ（CE）
P	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル	Ⓚ	ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

Ⓚ	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2024年11月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていないので、ご注意ください。

ヴェロッサ (H13/7~H16/4)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PR S								カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ					ユニットタイプ			サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740	TS- F1740S F1740II	TS- C1640S C1640 F1640SII F1640II	TS- F1040SII										TS- X210 X170		TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B	TS- STX710AS			
4セダン	Fドア	①	×	×	×	◇③⑩	×	×																						
	キット 使用	②	☒	☒	□③		□③																							
	インナー バッフル	⑧	☒	☒	回⑨	回⑨	回⑨																							
	Rトレイ	⑥	×	×	×	×	×									④	◎⑤⑦													

- 注記
- ① 純正スピーカーはリベット止めで、取付ネジ穴寸法が変則のスピーカーです。
 - ② カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,300円、税込、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。
 - ③ 純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、純正ツイーターを使用しない場合には、ツイーター用配線の4Pコネクター部をバイパスさせる配線加工が必要になります (TS-C1740S・C1740・F1740SII・F1740IIに付属のジャンパーコネクターは使用不可)。
 - ④ 純正スピーカーを取外すには、リアシート・リアピラー部のトリム・リアトレイなどを外す必要があり、作業は複雑且つ、困難です。また、リアピラー部のトリムを固定しているクリップは再使用ができない特殊なクリップで、無理に外すとトリムが破損する可能性があるため、純正スピーカーの取外しはお奨めできません。
 - ⑤ 純正グリルは外さずに、純正グリルに取付ボルト用の穴をあけて、純正グリルの上に乗せて取付ける方法でなんとか取付可能ですが、純正スピーカーの取外しが困難なため工夫が必要となります。
 - ⑥ 純正スピーカーは6×9サイズで、取付ネジ穴ピッチが変則のため取付不可。
 - ⑦ バックウインドーサンシェード使用時にネットがスピーカーに多少当たりますが、サンシェードの使用は可能です。
 - ⑧ インナーバッフルUD-K621 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) / UD-K531 (希望小売価格4,400円、税込、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。
 - ⑨ 純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正ツイーターを使用しない場合には、ツイーター用配線の4Pコネクター部をバイパスさせる配線加工が必要になります (TS-C1740S・C1740・F1740SII・F1740IIに付属のジャンパーコネクターは使用不可)。
 - ⑩ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
⦿	取付可 (鉄板加工が必要)	◆	取付可 (スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。